

豊前市制五〇周年記念事業実行委員会

委員長 森 重 高 岑(豊前市教育委員会 教育長)

委員 三 谷 敏 彦(豊前市文化財保護審議会会長)

〃 恒 遠 俊 輔(豊前市文化財保護審議会委員)

〃 畑 憲 一(〃)

〃 渡 辺 文 隆(〃)

〃 有 馬 徳 行(〃)

〃 今 吉 正 子(〃)

〃 尾座本 雅 光(〃)

事務局長 阿 部 和 徳(豊前市教育委員会社会教育課課長)

事務局 栗 焼 憲 児(豊前市教育委員会社会教育課文化芸術係主査)

〃 棚 田 昭 仁(豊前市教育委員会社会教育課文化芸術係主査)

〃 坂 梨 祐 子(豊前市教育委員会社会教育課文化芸術係主査)

〃 金 光 真 季子(豊前市教育委員会社会教育課地域活動指導員)

協力者名簿(敬称略・順不同)

清原直嗣(大富神社宮司)長谷川保則(中津大神宮宮司)初山吉章(嘯吹八幡神社権

禰宜生田秀敏(綱敷天満宮宮司)熊谷房重(古表八幡神社宮司)高瀬一彦(足切神社

氏子)葉山長樹、依田照幸(角田八幡神社氏子)吉仲孝弘(貴船神社氏子)中村和巳

(薬師寺区長)中本勲(八屋祇園連絡協議会会長)山本定生(八屋祇園連絡協議会)藤

末一男(宇島祇園保存会会長)永島教生、藤本英幸(宇島神社氏子)酒井勝彦(明神

区長)秋吉正人、夕田勝三、高野正道、上森幾久夫(山田感応楽保存会)別府義雄(春

日神社宮司)楠本明夫(貴船神社氏子)今林和佐子(日吉神社氏子)信安廣太(お田植

祭保存会会長)井上博愛(水神社氏子)

前川子ども会、本町子ども会、上町子ども会

編集後記

古く、豊の国と称された本地域は、豊かな実りをもたらす土地として栄えたと聞きます。その恵をもたらしたのは豊かな自然と、それを守護した神々であったのかも知れません。人々は春にその年の豊作を祈り、夏に家族の健康を祈り、秋には実りに感謝し、冬に魂の再生を神に祈りました。日々の暮らしの折々に神に感謝し、祈ること。しれは日本人が遠い昔から抱えてきた祈りの文化そのものであると言えます。

そうした祈りの文化が時の流れの中で様々な形として現われ、いつしか「祭り」と呼ばれるようになります。その形は一つとして同じではなく、そこに生きる人たちの願いと意思のこもった素晴らしいものです。

私たちのふるさと豊前には、様々な祭りが今に伝えられています。それは、ふるさとが誇ることのできる貴重な文化であると思います。二一世紀を生きる私たちは、高度な文明の発展の中でその叡智を享受しつつ、先人の築き上げた伝統と言う財産を大切に守ってゆかなければなりません。それが社会のバランスであり、日本人の礼節と祈りの文化の原点であると思います。

本書がふるさとに残される素晴らしい伝統文化の再認識と、これからの地域づくりの糧となることを願いつつ、編集の言葉と致します。

(K)

